

わがまちの
文化遺産・文化財

その3



守居神社

守居神社刀

当社には、昭和56年に大阪府指定有形文化財となった守居神社刀があります。この刀は茎の部分に「備中守橋康廣」の銘があり、刀匠の一派の近江石堂派の支派で、江戸時代の寛文年間(1661年~1673年)に大坂に出て作刀し、大阪石堂派の祖となった康廣の作品です。刃文は、焼き幅の広い丁字乱れが特色で、康廣の代表作の一つに数えられています。



<府指定有形文化財>「守居神社刀」(守居神社)
(一般には公開していません)
指定年月日 昭和56年6月1日



守居神社刀拓影図
(「守口市文化財調査報告書
第一冊美術工芸書蹟編」より)

市教育委員会では、市内に重要な文化財を指定し、保護・継承を図り、文化的な公開活用に努めています。
今回は、守居神社に関するものを紹介します。もりぐち夢・未来大使の池乃めだか大使と、U.K.(楠雄一朗 大使のお気に入り)スポットでもあります。
問 市教委・生涯学習課
TEL 06・6995・3158

守居神社

社記によると延喜18年(918年)淀川洪水の時、西南石礫の淵で「我天道神也、我を祀れと振鈴の声でお告げがあったので、「土を居いて」お祀りしたのが始まりとされています。また社名は、守口と土居の各一文字を用いて「守居」と呼称されたと伝えられています。

場土居町2-22
TEL 06・6991・0419

交通アクセス
京阪電車「土居駅」より北西へ徒歩約4分(土居商店街内)



狛犬 阿像(一般には公開していません)

守居神社瓦製狛犬

当社には、宝永7年(1710年)の銘を持つ瓦製狛犬(一対が奉納されており、現時点では府下の陶磁・瓦製の狛犬としては最古のものです(平成12年・市指定)。



狛犬 吽像(一般には公開していません)

<市指定有形文化財>(守居神社)
「守居神社瓦製狛犬」
指定年月日 平成12年12月19日